## 彩小ふれあいだより

平成 22 年 6 月 14 日

## こどもピースサミット優秀賞受賞

広島市立彩が丘小学校 校 長 竹 川 智 子



6月12日(土)広島市教育委員会主催「こどもピースサミット 2010 平和の歌声・意見発表会」が青少年センターで開催されました。広島市教育委員会は被爆体験の継承や世界平和の創造に貢献する児童を育成するということを目的に、市内小学校から 6年生の平和に関する意見文を募集します。本校は平和教育のまとめの学習とことばの教育の一環として 6年生がこの意見文を応募することを大切にしています。今年は 9,480点の作文応募がありました。最優秀賞を受賞した男女 2名は 8月6日の平和記念式典において子ども代表をつとめます。この発表会はこども代表の選考会でもあります。本校6年生は3年間連続して作文審査を通過し意見発表会に参加できる 20名に選ばれてきました。今年は、国丸依里佳さんが選ばれました。国丸さんは「大好きな広島を世界へ伝えたい」という題で、平和な世の中にするためは、今の自分にできることから始めたい、それは学級で「ありがとう」「ごめんなさい」の言葉を増やすことから人と人のつながりを強くすることであると訴えました。原稿用紙5枚分の原稿を完璧に覚え、語りかけるように伝える国丸さんの発表は堂々としたすばらしいものでした。最優秀賞は逃したものの優秀賞を受賞しました。これから国丸さんをふく

む意見発表した 20 名のこどもたちは平和記念資料館での学習会で、平和記念式典での「平和への誓い」で世界に訴えたいことを話し合います。秋葉市長の平和宣言に続き,今回ピースサミット大賞を受賞した袋町小学校 高松樹南さん,古田台小学校 横林和宏くんがこども代表として,「平和への誓い」を読み上げることとなります。国丸さんも当日は式典に参列し、広島のこどもの代表として、その大役を担ってくれます。

